

東日本大震災から14年、 災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』に新機能を追加

津波警報通知機能とハザードマップ確認機能を独自開発による直感的でわかりやすいビジュアルにて提供

株式会社ゼネテック（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：上野 憲二）は、東日本大震災から14年となる2025年3月11日、災害発生時に家族や大切な人の居場所を自動で通知する自社開発の災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』に、津波警報通知機能とハザードマップ確認機能を新たに追加し、提供を開始しましたのでお知らせいたします。

未曾有の大地震と津波が日本に甚大な被害をもたらした東日本大震災。多くの尊い命が奪われ、平穏な生活、街並みが一変したあの日から、14年が経ちました。ゼネテックはこの災害を教訓に、一人でも多くの方の安全・安心を守りたいという想いを一層強くし、災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』の開発を進め、2015年にリリースいたしました。このたびの新機能追加により、自身の現在地のみならず、事前登録したメンバーがいる地域の津波関連情報とハザードマップ情報も、警報の発表と連動して自動受信できるようになりました。

『ココダヨ』新機能について

津波警報の表示

気象庁が津波警報を発令した際には、プッシュ通知で速やかにお知らせします。津波警報・大津波警報の発令エリアは地図上にリアルタイムで表示され、エリアごとの津波の最大高さ、到達予想時刻、避難所、避難所までの経路が一覧で確認可能です。



※画像はテスト環境の画面です。

ハザードマップの統合と洪水、土砂災害、津波リスクの表示

自治体別に分割されていたハザードマップを統合し、洪水、土砂災害、津波リスクを危険度に応じて色分けして表示します。アプリ内でマップをスクロールするだけで、全国のハザードマップと危険度を簡単に確認できます。これにより、避難計画の立案や引っ越しの際の災害リスクの確認に役立ちます。



※画像はテスト環境の画面です。

ゼネテックは、今後も位置情報アプリの開発を通して培った技術や経験、管理運用ノウハウを活用し、自然災害の激甚化・頻発化をはじめ、生体情報の変化を感知して通知が可能となる技術(特許取得済み)による高齢者などの見守り、防犯の強化など安心・安全な社会を実現するため、さまざまな社会課題の解決に寄与するソリューションを提供してまいります。

▼『ココダヨ』について

災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』は、自社特許技術をベースに開発した災害時に自動で家族や大切な人の居場所を通知する防災スマートフォンアプリです。『ココダヨ』は、通信が困難になる前に、直近の居場所を自動的に通知します。リリース以来、継続的なユーザビリティの向上に取り組んできた結果、現在では累計ダウンロードは160万件を突破(2024年12月末時点)しています。また、『ココダヨ』のベースとなっている自社特許技術は世界13カ国で特許を取得しており、今後は海外展開も視野に、より多くの方のニーズに対応してまいります。

製品サイトはこちら：

<https://www.cocodayo.jp/>

◆ ゼネテックについて

社名：株式会社ゼネテック

設立：1985年7月1日

代表者：代表取締役社長 上野 憲二

本社所在地：〒163-1325 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー25F

事業内容：

- ・ソフトウェアとハードウェアの融合によるシステムを提供するシステムソリューション事業
- ・3D-CAD/CAM システム「Mastercam」や 3D シミュレーションソフト「FlexSim」、製品ライフサイクル管理ソフト「Windchill®」を活用し、ものづくりの現場における効率化、生産性向上、全体最適化に貢献するエンジニアリングソリューション事業
- ・災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』をはじめ、位置情報を利用して安心・安全を提供する GPS 事業

URL: <https://www.genetec.co.jp/>

【本件およびココダヨに関するお問い合わせ先】

株式会社ゼネテック GPS 事業本部

Email: cocodayo@genetec.co.jp

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ゼネテック マーケティング戦略室

Email: PR@genetec.co.jp

※記載されている会社名・製品名は各社の登録商標、あるいは商標です。